

令和5年6月1日

報道機関各位

公益社団法人 福井県観光連盟  
担当：於保、野路、渋谷  
電話：0776-23-0182  
E-mail: info@fuku-e.com

### 福井県観光連盟「観光地域づくり推進事業補助金」の採択について

(公社)福井県観光連盟では、北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通に向け「稼ぐ」観光地域づくりを加速するため、観光ブランドアップ・スーパーバイザーの指導・助言のもと、「観光地域づくり推進事業補助金」により、「宿泊施設・食の付加価値創造」のモデル的な事業への支援を進めています。

当連盟では、<sup>おほ</sup>於保観光ブランドアップ・スーパーバイザーの助言のもと、新たな付加価値創造のモデルを構築する下記団体の事業について、当補助金を採択することとしました。

No.	団体名	事業名	交付決定金額
1	株式会社まちづくり小浜	漁村集落の新たな宿泊スタイルの推進事業	3,310,000円

当連盟としては、地域連携DMOとして、今後も、新たな観光事業を展開する民間事業者等への支援を行ってまいります。

#### ※観光地域づくり推進事業補助金(Ⅱ.「宿泊」「食」の地域資源の活用によるブランド力向上、先駆的な「体験」「アクティビティ」コンテンツの新規開発モデル)の概要

補助対象：福井県内に所在し、観光地域づくり新たに展開する民間事業者等

補助内容：ソフト事業について、補助対象経費の1/2以内を補助

(最大で2,000万円の事業に対し、1,000万円を補助)

対象事業：集客力確保や滞在型観光につながる「宿泊施設」「食」と本県固有の地域資源を掛け合わせた尖ったコラボレーションのモデルを構築、または、先駆的な「体験」「アクティビティ」のプログラムのモデルを構築

(参考) 観光事業者等の概要

1. 株式会社まちづくり小浜

- (1) 代表者 代表取締役 御子柴 北斗
- (2) 事業名称 漁村集落の新たな宿泊スタイルの推進事業
- (3) 事業内容 阿納地区の漁村集落の廃業した旅館を引き継ぎ、令和5年8月に新たな宿泊スタイルとなる全国でも新しい分散型ホテルとして運営がスタートする。宿で使用するふぐ、まはたの養殖やへしこの生産現場を見学するオプションツアーの造成や地域の歴史・食文化を生かした料理のディレクションについて、外部人材の知見を取り入れながらサービスを設計し、磨き上げていく。
- (4) 事業期間 令和5年6月1日～令和6年3月8日

## 漁村集落の新たな宿泊スタイルの推進事業（株式会社まちづくり小浜）

(株)まちづくり小浜は、道の駅若狭おばま、濱の四季、小浜町家ステイ、松永六感藤屋を運営。令和5年8月には、漁村集落の廃業した旅館を引き継ぎ、漁村集落では新たな宿泊スタイルとなる分散型ホテル（名称：若狭佳日）の運営をスタートさせ、民宿の面的再生を目指す。（プレオープンは令和5年5月から。8月にグランドオープン。）

外部人材の知見を取り入れながら下記の取り組みを進め、地域には従来なかった高付加価値のサービス提供を目指す。

### オプションツアーの造成

ツアー候補①（養殖現場の見学）  
若狭佳日にて提供する魚（ふぐ、まはたなど）の養殖現場にて水揚げを体験



ツアー候補②（へしこ蔵の見学）  
若狭佳日で使用するへしこは、「鯖は国産を使用、食品添加物は使用しない、1年以上漬け込む」という基準を守ったものを使用しており、こだわりのつまった製造現場を見学。



### 料理ディレクション

ディレクションの方向性  
若狭の海で採れる新鮮な海産物を使用するだけでなく、地域の歴史・食文化を踏まえたメニュー構成とする。  
（鯖街道や御食国のストーリーをコースに入れる）

